

水防災意識強化週間(9月3日～10日) 3年目 関連の主な取組

- ・平成27年9月関東・東北豪雨から毎年、常に水防災を意識する社会を再構築するよう、9月3日～10日を「水防災意識強化週間」と定め、鬼怒川・小貝川に関係する国、県、市町は、住民一人ひとりが関東・東北豪雨を風化させず、集中的に普及・啓発活動等を実施。
- ・3年目の平成30年は、去年の“広く”、“深く”をさらに**拡充**させるための取り組みを実施。

さらに **広く** 知ってもらうために

パネル展



実施箇所をさらに増やし77箇所へ



水防災に加えて、沿川の魅力も都内で発信

流域内の人が集まるイベントとも連携

「マイ・タイムライン」作成講座

お天気キャスター起用で注目度アップ



初 道の駅での講座開催



初 守谷市でマイ・タイムライン作成講座

さらに **深く** 知ってもらうために

常総市小中学校 一斉学校防災学習



初 4校が昨年に引き続きマイ・タイムラインを作成し、避難に対する理解を深める



今年度は新たに10校がマイ・タイムラインを作成

多くの人が集まる場所での水防災パネル展 ～公共施設や商業施設など77箇所で広く実施～



さらに広く

【概要】: 関係市町の庁舎等公共施設や民間の商業施設等、多くの人が集まる場所で水防災パネル展を実施。
流域内のイベントとも連携し、多くの人が集まる機会を捉えて水防災パネル展を実施。全77箇所で開催。

【実施期間】: 平成30年9月3日(月)～平成30年9月10日(月)

【実施箇所】: 上下流減災対策協議会24市町、茨城県・栃木県、国の庁舎、市町等公共施設内、図書館、民間商業施設など

流域の公共施設、図書館



つくばみらい市役所



ふじしろ図書館



芳賀町役場



筑西市中央図書館

流域のイベント



関東鉄道 駅からウォーク



流域の民間商業施設



イオンモール下妻



マスタ ファインズ淵頭店



イオンタウン守谷



イトヨーカドー小山



ベルモール 宇都宮



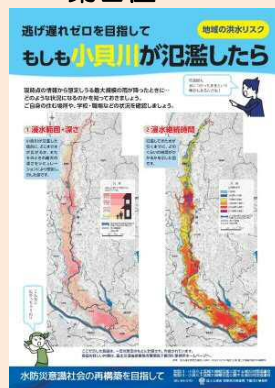
ボックスヒル取手

印象に残ったパネル＜ベスト3＞

第1位



第2位



第3位



※各会場で印象に残るパネルや良いパネルをアンケート。約2,200名の方が投票。

鬼怒川・小貝川上下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会

「水防災意識社会」の再構築を目指します。

都内に鬼怒川・小貝川アンテナ情報館を開設 ～TXプラザ秋葉原では水防災の取組に沿川の魅力を加えて発信～

さらに広く

【概要】: 東京都内に期間限定の「鬼怒川・小貝川アンテナ情報館」を開設し、鬼怒川・小貝川における水防災の取組を発信するとともに、沿川市町のパンフレット等を紹介し、地域の魅力も積極的に発信。

【実施期間】: 平成30年8月31日(金)～平成30年9月11日(火)

【実施箇所】: つくばエクスプレス秋葉原駅 TXプラザ秋葉原

【協力】: つくばエクスプレス



お天気キャスターとつくろう！マイ・タイムライン ～テレビでお馴染みのお天気キャスターを起用し、注目度アップ～

さらに広く

【概要】 お天気キャスターのお話を聞いて水害のリスクを知り、一人ひとりの家族構成や生活環境にあった自分自身の防災計画「マイ・タイムライン」を作る講座を開催。各会場では、水防災パネル展も実施。

【実施概要】 (宇都宮会場) 平成30年8月26日(日) 道の駅うつのみや ろまんちっく村 天達武史講師
(守谷会場) 平成30年9月 1日(土) 守谷市中央公民館 山神明理講師

宇都宮会場



講師：天達武史さん



事前の配布チラシ



参加者：
約240名



守谷会場



講師：山神明理さん



事前の配布チラシ

参加者：
約100名



常総市内の全ての小・中学校における一斉学校防災訓練 ～マイ・タイムラインを用いた水防災教育にも挑戦～

より深く

【概要】: 常総市は9月1日の「防災の日」に併せ、市内の全小・中学校19校において、一斉学校防災訓練と防災教育を実施。このうち、昨年度より8校多い14校で、マイ・タイムラインの検討を通じて防災行動を学ぶ、防災教育を実施。そのほか、鬼怒川の決壊を想定した避難訓練や、自助・共助・公助をテーマにしたグループ討議など、各校の特徴を踏まえた防災訓練を実施。

【実施日時】: 平成30年9月3日(月)

【サポート】: 各学校の先生、保護者、茨城大学生、筑波大学生、消防団、茨城県・常総市・下館河川事務所職員

防災訓練・防災学習



大花羽小学校



三妻小学校

訓練のなかでは、屋上避難や保護者の方への引き渡しなど、本番さながらの訓練も実施された。班ごとのワーク活動では、災害に強いまちづくりについて、盛んに意見が出された。

「逃げキッド」を活用したマイ・タイムライン作成



大生小学校



玉小学校



飯沼小学校



水海道西中学校

約2,600名の児童・生徒・保護者がマイ・タイムラインを作成。低学年から高学年で編成される通学班ごとのマイ・タイムラインを作成したり、逃げキッドをもとに作成した教材で授業を行うなど、各学校において工夫を凝らした取組がなされた。